

【環境・環境学習】

※対象者・活動可能地域に関する注は3ページ

管理番号 フリガナ 氏名 生年または結成年 居住地	職業・役職・肩書き等	経歴	活動内容	過去の講演・実技等のテーマ			
	活動に関する資格等			対象者	活動可能地域		
					市内	市外	
12	団体職員	1997年 新潟大学農学部教員 現在に至る 2019年 新潟市市民大学「農と食で地域をプロデュース」コーディネーター		●R1 農と食で地域をプロデュース、NPOからみた住民と行政の協働	全て	全市	阿
栗生田 忠雄							
191	造園業 公園管理運営業務	新潟大学 農学部 生産環境科学科、新潟大学大学院 自然科学研究科(博士前期課程)にて森林生態系や昆虫の生態について調査研究に没頭し、現在でも野良研究科として生物の調査研究を継続しています。現在は株式会社アール・ケー・イーの環境事業部で公園の管理運営業務に携わっています。	自身がこれまでに実施してきた動植物の調査研究経験をもとに、実習や勉強会の講師をしています。	●H30 平成30年度愛鳥学習会 ●R1 ちよ〜生きもの発表会、関屋モーニングサロン	小,中,高,青,成,男,女,親	全市	三,新,加,燕,五,阿,胎
浅野 涼太							
秋葉区	・1級ビオトープ施工管理士 ・2級ビオトープ計画管理士 ・公園管理運営士 ・1級造園施工管理技士 ・技術士補(森林部門) ・環境カウンセラー(※資格ではありません)						
36	会社員	樹木、園芸植物の相談員	樹木の診断、園芸植物の相談		全て	全市	
石黒 正平							
南区	樹木医						
210	NPO法人エコネットにいがた理事長 新潟県地球温暖化防止活動推進員	亀田製菓(株)取締役経営企画室長、新潟輸送(株)取締役社長、新潟県トラック協会理事、新潟県地方交通共済協同組合理事長、新潟市北区自治協議会委員、新潟市立早通中学校地域教育コーディネーター 上記はいずれも現在は退職	2009年に新潟県地球温暖化防止活動推進員およびNPO法人エコネットにいがたの役員に就任以来、主として「新潟県地球温暖化防止活動推進センター」の講師として新潟県下各地で地球温暖化防止の啓発活動を行ってきた。また「新潟市環境政策課」や公民館と協働で新潟市内の学校、地域、事業所上で上記と同様な活動を毎年実施してきた。具体的な活動内容は以下の通り。 ◆成人向け講演「優しいグリーンカーテンのつくり方講座」「安全運転・エコドライブ講座」「知って得する家庭の省エネガイド」◆学校、幼児対象「地域と学校を結ぶ環境保全活動」「私たちの暮らしと地球温暖化」「みんなの地球(幼児向け3編)」	●H29～30 「優しいグリーンカーテンのつくり方講座」、「知って得する家庭の省エネ講座」	全て	全市	三,新,加,燕,五,阿,胎
伊藤 興亜							
北区	地球温暖化防止communicator(コミュニケーター)、新潟県地球温暖化防止活動推進員						
270	プロコーチ、教育アドバイザー、ワークショップデザイナー、ワークショップリーダー、NPO法人はぐはぐ理事、(社)実践行動学研究所理事	首都圏の難関中学受験塾、および県内の進学塾において、生徒指導、教育コンテンツ開発、人材育成、組織開発等を行う。現在は、人がよりよく生きるためのコーチング、小～高校生対象のレジリエンス教育、シチズンシップ教育プログラムの開発とファシリテーターの養成を行う他、環境問題に関するワークショップにも力を注ぐ。	・コーチング、コミュニケーション、チームビルディング、リーダーシップ、ファシリテーション(学び合いの場づくり)、環境問題に関するワークショップ ・家庭教育、子育て、モチベーション、レジリエンスに関する講演	●H29 楽しく学ぶコミュニケーション ●H30 笑って子育て！大原流コーチング入門 ●R1 プロコーチがやっているわが子のやる気と自律を引き出すコミュニケーション	小,中,高,青,成,男,女,親	全市	三,新,加,燕,五,阿,胎
大原 幸夫							
新潟市	米国CTI認定プロフェッショナル・コーチ(OPCC)						

【環境・環境学習】

※対象者・活動可能地域に関する注は3ページ

管理番号 フリガナ 氏名 生年または結成年 居住地	職業・役職・肩書き等 活動に関する資格等	経歴	活動内容	過去の講演・実技等のテーマ		
				対象者	活動可能地域	
					市内	市外
44 河島 克久 1962 西区	新潟大学災害・復興科学研究所教授 博士(理学)、気象予報士	1985年 北海道大学理学部地球物理学科卒業 1987年 北海道大学大学院理学研究科修士課程地球物理学専攻修了 1989年 (財)鉄道総合技術研究所 研究員 1998年 同 防災技術研究部主任研究員 2004年 新潟大学積雪地域災害研究センター 助教授 2006年 新潟大学災害復興科学センター 准教授 2011年 新潟大学災害・復興科学研究所 准教授 2016年 新潟大学災害・復興科学研究所 教授	雪と水の科学、雪氷防災に関すること、地球温暖化関係など。	●R1 雪崩や融雪の災害をもたらす雪と雨のはなし	全て	全市 三.新.加.燕. 五.阿.胎
33 佐藤 征也 1944 秋葉区	(株)グリーンズグリーン代表取締役 医学博士 健康管理士 予防医療診断士 実践健康経営指導士 盆栽士 書道師範	新潟大学農学部卒富山医科薬科大学(現富山大学)博士課程卒、医学博士、元新潟大学客員教授、元新潟薬科大学客員教授 民間でワクチンの製造研究に従事、ウイルス学、免疫学、臨床化学学、専門。現在、地球温暖化対策として苔の効能効果を研究中。 植物の光合成によるCO2削減について研究中	免疫学、ウイルス学、臨床化学をベースにして、予防医学に関する具体的な知見を基に、未病対策法の浸透をはかる。さらに健康管理士、実践健康経営指導士として、職場の健康増進とその対策についての管理指導を実施する。未病対策(人間、植物とも)、園芸療法、インフルエンザ対策、植物の効能効果	●H29 未病対策、バイオが開く未来の農業、バイオ技術で町の活性化 ●H30 地球温暖化対策 ●R2 苔の効能効果、苔アート その効能	成.齡	中.秋 五.阿
26 鈴木 誠治 1970 燕市	博士(理学) 2級ビオトープ管理士(施工)	北海道大学大学院で昆虫の研究で博士号取得。博士(理学)。2018年に昆虫はかせネットワークを設立。昆虫少年少女の育成のため、観察会などを開催。	観察会や環境教育イベント、講演や総合学習の支援、昆虫の調査・研究の相談など。	●R1 親子昆虫かんさつ会、まちキャン子ども大学「昆虫採集に夢中!」、昆虫標本作り	小,中,高,青,成.齡,親	全市 三.新.加.燕. 五.阿.胎
136 高塚 俊郎 1971 秋葉区	農家 新潟県指導農業士、菌ちゃん元気野菜づくりアドバイザー	東京農大を卒業し、東京でのサラリーマンを経験後、妻とともにUターン就農。3児の父。子どもの頃に食べたものの味・感動した体験は、決して忘れない…。という想いで、農業経営をしている。Akiha森のようちえんを運営するNPOアキハロハス理事、菌ちゃん元気野菜づくりを広める、NPOにいがた農えん隊理事長。	菌ちゃん元気野菜づくり、農業の良さを伝える活動	●R1 人生に農のある暮らしを、大学生だった自分へのメッセージ	小,中,高,青,親	全市 三.新.加.燕. 五.阿.胎
247 滝沢 かなえ 1965 中央区	気療法日本事務局&認定講師 アロマ&ハーブ講師 1988年 教員免許状取得(幼、小、中、高)。2008年 アロマテラピー講師資格取得。専門学校非常勤講師となる。2012年 気療法士・気療法認定講師資格取得。MCKSプラニックヒーリングスクール設立。2015年 U.S.プラニックヒーリングセンター講師トレーニング修了。2017年第10回フィリピンでの気療法世界大会に日本代表として参加。同年ハーブ認定講師資格を取得。	大学卒業後、教員を経て出産を機に子育てに入る。家庭で行える代替療法を学ぶ。アロマテラピー講師の傍ら、2012年「プラニック」を用いて心身を癒すヒーリング(気療法)講師として、医療・福祉施設、全国で気療法講座を開催している。	健康の源であるプラナ(気)について解説し、①プラナを用いる施術法、②気の流れを良くする姿勢、③呼吸法、④運動法、⑤ヨガを伝授する。セルフヒーリング講座を開催。	●R1 セルフヒーリング・ワークショップ ●R2 アロマ・ヒーリング講座、人間関係&パートナーシップのヒーリング・ワークショップ	全て	全市 三.新.加.燕. 五.阿.胎

【環境・環境学習】

※対象者・活動可能地域に関する注は3ページ

管理番号 フリガナ 氏名 生年または結成年 居住地	職業・役職・肩書き等	経歴	活動内容	過去の講演・実技等のテーマ			
	活動に関する資格等			対象者	活動可能地域		
					市内	市外	
175	造園・園芸業 専務取締役 庭師・造園家	森林生態、環境園芸、造園分野を学び、北米及び日本のフィールドで実践を積む。新潟市旧齋藤家別邸では専属庭師を務めた他、スウェーデン・ウプサラ大学での作庭展示、デンマークでの技術講習及び講演会、同国・フレソ市文化会館における作庭なども行う。	園芸(お花の植え方、育て方など)・造園(剪定・植物管理方法全般など)分野に関する専門的知識及び技術を一般の方にもわかりやすく、解説や技術講習などを行っている。また新潟の庭園の解説(日本語・英語二か国語対応可)も行う。園芸・造園を通して楽しく、豊かな生活・暮らしを創造をできるようサポートを行っている。	●H30 四季を通じた庭の管理、太平洋岸北西部と日本の庭園における私の経験、キャリア教育授業「造園家からのメッセージ」	全て	全市	
ド双ナナキ							
土沼 直亮 1983	1級造園技能士・1級造園施工管理技士・1級園芸装飾技能士・樹木医補・新潟市花育マスター						
中央区							
3	新潟大学・教授	1984年、新潟大学大学院を修了、新潟県庁入り。主に林業試験場(現:森林研究所)で多雪地帯の森林管理について研究。1996年、新潟大学に移り、現在、自然科学系(農学部)教授。専門は森林学・生態学で、森林生態系における生物間相互作用の解明や積雪地帯における生物多様性を意識した森林管理技術を教育、研究。	生態系における生物間相互作用の仕組みと役割や、積雪地帯における生物多様性を意識した森林管理技術についての研究、その成果に基づく野生生物と共存できる地域のあるべき生態系の復元や森造り、ツキノワグマ、ニホンジカなどの大型哺乳類による森林被害などの人間活動との軋轢の防除について、講演および現地観察会など。	●R1 ツキノワグマの生態―東蒲での調査からわかってきたこと―、ブナ林の成り立ちが野鳥のすみかをつくる！？ ●R2 森林から黙示録―山の生き物たちは警告する―	全て	全市	三,新,加,燕,五,阿,胎
ミナチヒデオ							
箕口 秀夫 1959	博士(学術)						
新潟市							
5	農業	1995年より農業をはじめ。有機稲作と平飼養鶏を組み合わせた複合農業に取り組む。2010年より肥料も農薬も使わない自然栽培の稲作に取り組む。	自然栽培の米作り、平飼養鶏、自然環境と調和する農業についての実践と講義	●H30 よみがえれ松林！ ●R1 田んぼとお米作りと生きものについて	小,中,高,青,成	全市	新,阿
ミヤヒロミ							
宮尾 浩史 1964	自然栽培新潟研究会代表						
北区							